

楽しくて面白い！子どもって面白い！



青南だより

令和5年 3月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<交流を通して育つ憧れや思いやりの心>

2月初めの発表会では、普段の遊びや生活の中で楽しんできたことや大事にしてきたことが劇の中に織り込まれていました。発表会の前後にはお互いの劇を見合ったり、劇の中のダンスを教え合ったり、衣装や小道具・大道具を借りて遊んだりする交流があちこちで見られました。そんな中で、一人一人の育ちが影響し合って、憧れの気持ちや思いやりの心が膨らんできていることが感じられるうれしい季節です。

<バトンタッチと膨らむ期待感>

劇の余韻を楽しむ他に、当番や誕生会の司会を引き継ぐことも始め、少しずつ大事なことがバトンタッチされています。年長さんと遊ぶのでは、3学年全員で第2校庭に出掛け、ダンスやリレーなどで一緒に遊ぶこともできました。年長児は青南小学校の1年生と交流することもできました。クイズで楽しく学校のことを教えてもらった後、ランドセルを背負って校内を一緒に探検したり、授業の様子を見せてもらったりしました。優しく接してもらったお陰で小学校に対する安心感や期待が大きく膨らみました。1年生や先生方に感謝です。

<皆様に支えられたお陰です>

もうすぐ、新型コロナとの付き合い方も変わり、港区教育委員会として共通の対応をすることになります。特に修了式は、子どもたちは場面によってマスクの着脱をして参加することになりますので、詳しくは改めてお知らせします。

子どもたちはもちろん、私たち教職員も保護者や地域の皆様に見守り、支えてもらうことで日々を安心して過ごすことができた一年でした。本当にありがとうございました。残りの日々も元気に過ごしていきたいと思います。

・・・弥生（やよい）・・・

けいちつ
啓蟄（6日）…園庭ではどんな虫たちが目覚めるでしょう

しゅんぶん
春分（21日）…園庭の桜はいつ頃開花するでしょうか…

この冬は、園庭の水道が凍結するほど寒い日があり、わくわく池にも分厚い氷が張りました。雨水の翌日には、わくわく池にヒキガエルが卵を産んでいました。裏庭にはフキノトウがあちこちで顔を出しています。自然の小さな変化に気付く感性は、子どもたちの小さな育ちを読み取る感性にもつながります。さて、皆さんは季節の移ろいをどこで感じられたでしょうか？



青南の 二十四節気



年長児が小さい子に衣装を着せてあげます



年中児も年少児に劇の道具を貸しています



3学年全員で第2校庭でたっぷり遊びました



学校クイズで学校のことを教えてもらい…



ランドセルを背負って、屋上や校庭を探検！